

令和7年度 【大島町お助け隊】

大島町自治区内

事業名：地域の生活環境の改善・景観づくりを推進する事業

●事業目的

- * 自治区内の景観保全と環境美化活動を推進するボランティア活動の会を運営する。
- * 高齢者家庭からの要請による環境改善。
- * ボランティア活動を通じ会員のコミュニケーションを深める。

●今年度の活動内容・活動の様子

- ① 町内のグランド・マレットゴルフ場の草刈り・周辺の雑草の刈り取り・樹木の剪定を通年実施。
- ② 通学路の防犯・安全点検と草刈り作業。
- ③ 鴻巣池の環境改善・景観整備・毒性がある夾竹桃伐採。
- ④ 高齢者家庭のお助け。

●活動の成果・課題

- ① グランドの整備、使用後の清掃（約70日/年 使用）。
- ② マレットゴルフ場、使用前後の清掃と除草作業
- ③ 高齢者家庭のお助け（令和7年度17件）

※課題：参加メンバーが少なく、個人的には負担が大きい



グランド草刈り

マレットゴルフ場草刈り



通学路安全確保（立哨）



毒性があり、子供達の身近にある夾竹桃伐採



通学路草刈り



お高
助
隊
活
動
の





(主な活動場所)



・事業目的

地域の生活環境の改善、景観づくり、自然環境保全を図る。

・今年度の活動内容・活動の様子

土作りから、種蒔、ポット上げ、水やり、終わった花の撤去、畝作りなどは駒豊会会員の作業。

花の植え付けには、周辺住民、小学生の協力を仰ぎ作業を推進しています。子どもたちには、楽しみも必要と考え、ある年は芋ほり、今年は蜜柑の収穫体験をしてもらい、お土産として持ち帰り頂きました。

暑さ寒さもものともせず草取りに参加してもらえる駒豊会員には感謝です。環境美化の観点から花壇周辺の草刈り、樹木の剪定などを実施しております。花壇のほかにも彼岸花、水仙の球根、椿、ハナミズキ、花桃、蜜柑類の花も季節ごとに咲いてくれました。蜜柑については秋から冬にかけて果実も提供してくれるので必要に応じて肥料の散布も実施しました。

・活動の成果・課題

周辺住民、小学生等に楽しんで参加してもらえるように考えて花壇を皆様の憩いの場になることを切望しています。課題の会員の新規加入も周辺住民の理解を得られればかなえられるものと考えています。

Wisley 前林

前林地域内 素敵な花壇づくり

活動場所：前林交流館

◆事業目的

- ・地域の人たちが集う前林交流館を、花のある潤いの場となるよう、四季を通じて楽しめる素敵な花壇づくりをする。
- ・花のある街づくり講演会や講習会を積極的に開催し、地域の人々の意識の向上を図る。
- ・花壇づくりを通じて、地域の大人と小中学生とのふれあいの場を作るとともに絆を築き、地域に愛着を持っていただく。

◆今年度の活動内容・活動の様子

- ・種から花苗を作り、交流館の花壇へ植え付け管理をする。また、こども園等へ花苗を提供する。
- ・堤小学校の花壇管理(植え付け、草取り、入学式・運動会等の看板設置等)と、中学校のメイン花壇の植え付け時の手伝いをする。
- ・花のある街づくりの啓蒙活動として講演会や講習会を企画開催する。

◆活動の成果・課題

- ・種からの花苗づくりは、より多くの人々に苗を提供することが出来、四季を通じ花のある風景を多くの人々に楽しんでいただけた。
- ・花壇づくりを通じて小中学生とふれあうことで、絆が生まれ、地域に愛着を持ってもらうことが出来た。
- ・啓蒙活動としてしての講演会や講習会には、延べ80名強の参加をいただき、花のある街づくりに関心を持っていただけた。
- ・花いっぱいの潤いの街づくりは、安全で安心して住める街づくりに繋がっている。
- ・今年度の夏は極暑で、花苗づくりや花壇管理に大変苦労した。次年度からは暑さに強い花苗づくりと宿根草低木でローメンテを目指していきたい。



令和7年度
大島町花クラブ

▽事業名 花いっぱい事業

▽活動場所 大島町自治区内

▽事業目的

コミュニケーションを図りながら大島町自治区を
花いっぱいにしよう！

▽今年度の活動内容・活動の様子

気温上昇により苗の成長遅れがあったが春花、
夏花で花壇いっぱい花を咲かす事ができた

▽活動の成果・課題

- ・元気で活気ある活動ができた
- ・体調不良による退会者がいたが新規に入会者があった



8月 葉ボタン苗をポットへ移植



11月 夏花壇の花を除去して次の植付準備



5月 マツバボタンの苗をポットへ移植



9月 葉ボタンの苗をほ場へ移植



12月 葉ボタンの苗を道端花壇へ植付



7月 夏花壇の草取りと花柄摘み作業



10月 葉ボタン畑の草取り作業



12月 キンセンカ等の苗を花壇へ植付

団体名：西岡町誌編纂委員会

事業名：西岡町誌編纂事業

●事業目的

西岡町は豊田市に合併以後市街化区域に指定され、世帯数は昭和初期の約 60 戸から 500 戸近くに増加しました。かつて田や畑と雑木林におおわれていた地域は、今や高密度の住宅地域へと変貌しました。これまでは新旧住民が協力しながら住みよい地域づくりを行ってきました。しかし、こうした地域の大きな変化の中で、西岡町の歴史が忘れられていくとともに、地域への愛着と住民間のコミュニケーションも希薄になりつつあると感じます。

「西岡町誌編纂委員会」は、自分たちの住んでいる地域がどのような歴史をたどってきたのかを知り、郷土愛を深め、住民間のコミュニケーションを増幅し、活力ある地域にすることを目指し、そのための活性剤となる町誌を作成することを目的としています

●今年度の活動内容・活動の様子

●編纂委員会：毎月 1 回 12 名の編纂委員によって冊子の原稿作成を行ってきました。昨年度に続き原稿の内容及び表現について検討を重ねてきました。今年度は「西岡町誌」の 1～40 項目まで（約 80 ページ）の内容を中心に検討しましたが、世代による内容の解釈が異なり点もあり共有化の難しさを知る機会となりました。

また、掲載する写真等の選択も実施しました。区民に写真等掲載できる資料を募集しましたが、すでに処分してしまった場合が多く、掲載する写真を探すことに苦しみました。

自治区の概略の年表も整理しました。

●活動の成果・課題

●成 果： 編纂委員会で検討した 1～40 までの項目を印刷会社に委託し、印刷物としての体裁等を整理していただきました。印刷原稿の第 1 稿～第 3 稿まで遂行し、本原稿とするまで進めることができました。

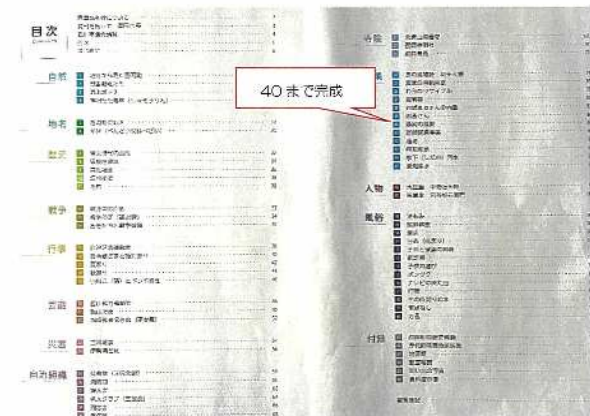
●課 題： 来年度は残りの項目 41～60 までの原稿作成と付録として掲載する資料の整理及び剪定があり、印刷・製本、関係者への配布の作業があります。環境が刻々と変化するため、原稿の書き直しをせざるを得ないことも生じ、地域誌を書きとどめる難しさを感じている。



編纂委員会で原稿の検討風景



出来上がった令和 7 年度分印刷原稿の一部



もくじ

団体名：前林自治区地域猫の会

事業名：前林自治区での地域猫活動

主な活動場所：前林自治区内

●事業目的

- ・野良猫の住宅内でのお産子育て、庭畑での糞尿、発情期の鳴き声などの問題を解消し、地域の住環境の改善を図る。
- ・新たな野良猫の発生をさせないよう「猫飼育四原則」の周知徹底などペット飼育に関するマナー向上の啓発活動の推進を図る。

●活動実績

保護活動

令和3年9月に活動をスタートさせて、これまでに51頭の野良猫を保護し、48頭を動物愛護センターにて不妊手術をして自治区内にて地域猫として管理し、3頭を里親に譲渡している。

アンケート調査の実施

実施日時；11月9日（日）9時～12時

場所；前林区民会館（前林区民文化祭の会場にて）

回答者；95名（目標人数100名）

調査結果について(一部抜粋)；

令和5年より同内容の調査を行っており、3年間の調査結果の推移は以下。

[改善したところ] (R5⇒R6⇒R7 3年間の推移)

- ・地域猫活動とはどのような活動か知っている。(42%⇒61%⇒65%)
- ・前林自治区内での地域猫活動実施を知っている。(55%⇒73%⇒80%)
- ・地域猫活動の効果がある。(38%⇒52%⇒56%)

[課題があるところ]

- ・野良猫による被害がある。(55%⇒51%⇒44%)
- ・[猫飼育四原則]を知らない。(83%⇒72%⇒62%)



[まとめ]

- ・地域猫活動への認知は向上しているものの、野良猫による被害は依然として多い。
- ・被害低減の為に[猫飼育四原則]の徹底など"猫の飼い方"の啓発活動が重要。

●成果と課題/今後の活動

[成果]

地域猫活動への認知度は継続的に向上している。

一部の住民の皆さんより、発情期の鳴き声が減った、野良猫の数が減った、物置でのお産子育てが減ったとの声あり。

[課題]

依然として、野良猫による被害があるとの回答が44%あり、問題の1位は庭畑での糞尿である。

[今後の活動]

- ①保護活動の継続と新規の地域猫活動場所の調査・発掘
- ②地域猫の会の体制の検討
- ③動物愛護センターの指導、協力を得て[猫飼育四原則]の周知徹底など"猫の飼い方"の啓発活動の推進

地域猫運営会議



保護活動



アンケート調査



●団体名 高岡町踊りクラブ

●事業名 踊りを通して地域の活性化に寄与する事業

●主な活動場所 前林地域

●事業目的 踊りを通して地域の活性化に寄与する

●今年度の活動 ①高岡町春祭り、②高岡町第1回芸能発表会

③高岡町夏祭り、④第1回豊寿園芸能発表会

⑤高岡町文化祭、⑥第2回豊寿園芸能発表会

⑦前林高連オールドマン発表会、⑧つつみ園慰問

等各地行事に参加しました。

●今後の活動 わくわく事業補助金のおかげで衣服が新調となり、より一層、
会員、講師共々月2回の練習に張り切って取り組んでいます。
今後は新入会員の募集にも生かしつつ、慰問や社会福祉事業等
にも力を注いで参りたいと思っています。

①高岡町春祭り (R7.4.6 郷社神明宮)



②第1回芸能発表会 (R7.5.20 改善センター)



③高岡町夏祭り (R7.7.25 郷社神明宮)



④第1回豊寿園芸能発表会 (R7.9.22)



⑤高岡町文化祭 (R7.11.9 改善センター) ⑥第2回初笑い芸能発表会 (R8.1.10 豊寿園)



⑦前林高連オールドマン発表会 (R8.2.14)



⑧つつみ園慰問 (R8.2.19)



駒場太鼓クラブ 奏

事業名：太鼓を通して子供達の健全育成を図る会

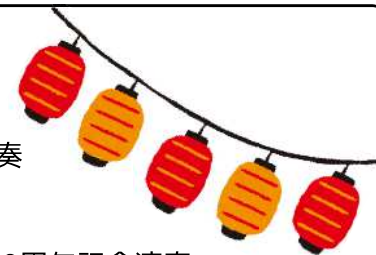
活動場所：旧駒場区民会館2階

事業目的



- ①太鼓を通して子供達が地域で活躍できる場所をつくる
- ②子供同士が教え合うことで、学年別の交流を促進する
- ③他地域にも活動できるくらい活気のある団体を目指す

一年間の活動報告



- 4月 TBロジスティクス様総会演奏
- 8月 盆踊り大会
- 10月 秋の祭礼 もち投げ前演奏
- 11月 TBロジスティクス様創立30周年記念演奏
- 2月 駒場小学校 感謝の会



活動の課題

- ・練習場所環境の整備
- ・スキルアップ



団体名：村上忠順翁顕彰会

事業名：郷土の偉人 村上忠順翁顕彰事業

●事業目的

村上忠順翁は江戸末期に高岡町(旧新馬場)に活躍した人物です。刈谷藩の御典医として勤めるのみでなく、殿様の相談役、歌人、国学者そして倒幕の活動を陰で支えました。彼の収集した書物や著のうち2万5千冊余が刈谷市中央図書館「村上文庫」に納められており、江戸時代の文化研究にも貢献しています。明治新政府からも要職に就くことが望まれたが、地元愛から晩年は地域のために医者として地域の人とのふれあいを大切にしました人物です。

このような郷土の偉人の功績を、彼の残した日記等を通して検証し、地域の人々に周知するとともに、郷土愛が醸成される地域づくりに貢献することを目的としています。

●今年度の活動内容・活動

5月：顕彰会の総会を開催し、忠順大賞の応募作品、約1500首から選考された優秀作品の表彰と選者久米翠雲先生による作品の講評を実施しました。児童たち、保護者の皆さんにも参加していただきました。

7月：女性部顕彰会を実施。歴史的雰囲気を残す西尾市鶴城及び村上文庫と並び三河3大文庫の一つ、岩瀬文庫を訪れ、話題の薦屋重三郎展を見学、塩村先生に古文書の実物を開設していただきました。

8月：名古屋大学名誉教授塩村耕先生による忠順翁の日記『座右記』の講義を4回開催。内容も明治時代に入り、残すところ後僅かになりました。講義内容を「村上忠順叢書」としてまとめ、印刷作業を継続中です。

12月：昨年同様、前林中学校1年、3年の道徳の時間に、忠順翁の生き方を通して前中シップにもある「愛される人」について話をさせていただきました。

2月：村上忠順翁が有栖川宮熾仁親王に従い、江戸城開城に旅だった途中の駿府城跡地を訪れ、当時の面影を歩くとともに、新たな静岡名所の日本平「夢テラス」から駿河湾、富士山を眺めました。

●活動の成果・課題

成果：活動を通して忠順翁に対する関心を高めていただきました。「忠順大賞」については、多くの児童に短歌と忠順翁について知ってもらいました。また、ホームページを開設したことにより多方面からの関心を持っていただきました。(愛知県図書館職員有志の皆さんによる千巻舎及び六鹿会館展示資料の見学)

課題：事務局業務の多忙化と事務局員の高齢化により現状の活動を維持することが困難になりつつあります。また、会員確保については自治区の区長様に協力していただいておりますが、会員の高齢化で減少傾向が続き、新規会員確保についても大きな課題です。



女性部研修会(岩瀬文庫)



忠順大賞表彰式



歴史探訪



前中での授業参加

サロン・六鹿

〔事業名〕六鹿会館の魅力と価値を広める利用促進事業
〔主な活動場所〕六鹿会館

◎事業目的

明治末年に建てられた六鹿邸(現六鹿会館)には貴重な古民家の設えと広い座敷や庭園が残っています。現在は豊田市の文化財として維持管理され、無料で参観できますが、訪れる人は稀です。そこで、ここを会場にして文化的な催しを年間を通して行い、人々の集いの場とする中で、邸の魅力と価値を広め、地域の文化振興に些かでも寄与できたらと思っています。

◎今年度の活動内容・様子

6月 古典への誘い「今昔物語集その2」羅城門



9月 故郷シアター「星めぐりの町」

※午前と午後の2回上映



10月 芸能鑑賞会 フォークソング、落語、マジック、弦楽器演奏



11月 古典への誘い「今昔物語集その3」姥捨て山



3月 花まつり 春の作品展、山野草展示、野点

※写真は令和6年度



◎活動の成果と課題

今年度は、まだ暑い9月にも催しを行うことができました。市内を舞台にした映画の上映なのですが、来年度も適当な作品があれば行いたいと思っています。ただ、機器の扱いに不慣れなため、折角来て下さったお客様に大変失礼な事態を招いてしまいました。再度お詫び申し上げますとともに、入念な準備を肝に銘じたいと思っています。

事業目的

御神楽事業

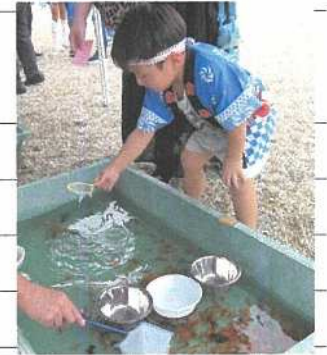
- 1 御神楽(お囃子・巫女舞)要員の募集と練習育成して伝統文化の復活・継承発展
- 2 『あそぼまい』事業で地域のお祭りを盛り上げ、地域の活性化をはかる。
- 3 『ふれあい広場』を通して、子ども会と【子ども防犯と交通安全】を勉強、又イベントグッズを
共につくことで、気軽に声掛けができる雰囲気をつくり、緊急時一次対応を地域ではかる
【安心・安全な地域づくり】



今年度の活動内容・活動の様子

『あそぼまい』事業

- 1項 ・ 御神楽演奏のレベルアップを図る為に、外部講師を招いて練習に励んだ 8回/年
 - ・ 巫女里舞の指導者交代 外部研修会に参加させ、技量アップをはかりました。。
一人 ⇒ 二人体制 研修 3回 練習 10回 成果発表会 2回(お祭り・年末)
 - ・ 巫女浦安舞 練習 8回 成果発表会 2回(お祭り・年末)



2項 『あそぼまい』事業

- ・ 『あそぼまい』事業、金魚すくい・スーパーボールすくい・風船ヨウヨウ釣りを展開した。

来場者数 延 191名

『ふれあい広場』事業



- ・ 父兄、祖父祖母が孫の手を引いての微笑ましい好景がみられた。大変盛況であった。

3項 『ふれあい広場』事業

- ・ 自治区内 2子ども会・1キッズサークル・子ども会に入っていない子どもに声掛けし 129名の参加をえた。

内容 私の『万華鏡』づくり



西岡神楽保存会

* 事業名：西岡町の伝統芸能である神楽を通して明るい地域づくりを推進する事業
* 主な活動場所：西岡町区民会館ホールと西岡町神明社

●事業目的：

地域の伝統芸能である神楽を復活し、伝承活動を継続実施する。地域のイベントに積極的に参加し地域づくりに貢献する。参加する子供たちに地域の伝統を継承するボランティアを経験し、地域への思いを深めてもらうことを事業目的とする

●今年度の活動内容・活動の様子(写真参照)：

- ① 2回／月練習と、1回／月神楽講師による指導を受けた。
- ② 自治区敬老会参加、地域老人施設を訪問し、子供と老人のコミュニケーションづくりをした。
- ③ 2回／年間の地元のイベント(夏祭り、秋祭り)に参加した。
- ④ 地域太鼓やこどもダンスグループの発表にも参加した。

●活動の成果・課題：

- ・成果：参加する子供と老人の交流、地域のイベント参加、施設訪問により、伝統芸能の継承と地域の活性化に貢献できた。
- ・課題：継続的な巫女舞、神楽の一定人数の確保



①2回／月の定例練



①1回／月の神楽講師



②敬老会で披露



③老人施設訪問



③夏祭り



③秋祭り



④こどもダンス発表会参加



④太鼓発表会参加

砥ぐ蔵

- ・事業名：刃物砥ぎを通して明る地域づくりを推進する
- ・主な活動場所：前林交流館 工作室

●事業目的：

地域の皆さんとともに、家庭の包丁や剪定ハサミ、鎌などの砥ぎ方を一緒に学び、地域の交流を深めることを事業目的とする。

●今年度の活動内容・活動の様子(写真参照)：

- ① 1回／2ヶ月、一般応募によるの刃物砥ぎ教室を開催。
- ② 1回／2ヶ月、講師の指導のもとスタッフの技術 向上の実施と地域公共施設の包丁、剪定ばさみ、鎌などを砥ぐ。
- ③ 1～2回／年、他地域の包丁砥ぎ教室の指導支援を行う。

●活動の成果・課題：

- ・成果：一般応募の参加者の包丁砥ぎ教室の生徒は、地域のお年寄りから若い方も参加があり、教室が広く知られるようになり、地域の方の交流の場となっている。また、スタッフは、包丁の次にハサミの砥ぎ方を講師より指導を受け、一般の方に砥ぎ方の指導ができるようになり、技術向上につながった。
- ・課題：新しいスタッフが入ってこない。包丁を実際に使う女性の方が入ると、更に充実した包丁砥ぎの指導ができると思い、スタッフの募集をする。



①刃物砥ぎ教室



②講師による刃物砥ぎ講座



③他地域の教室指導支援

らくだサロン

・事業名： 地域ふれあいの場と町内
景観作りを通して、安全で明るい地域
づくりを推進する事業
・主な活動場所： 西岡町区民会館

●事業目的

地域の子供から大人、老人までみんなが参加できる場所とイベントの提供、自治区花壇の植栽管理、交差点の見守りなどを行い、安全で明るい地域づくりを目的とする。

●今年度の活動内容・活動の様子(写真参照)

- ① 1回／2ヶ月の定例会を実施した。
- ② 年間を通して自治区花壇のの植栽管理した。
- ③ 1回／2ヶ月の懐メロの歌会の開催した。
- ④ 5回／年間のイベントの開催：人形劇、バルーンアート、天体観測、落語、音楽会を開催した。
- ⑤ 毎週土曜日にマージャンとマレットゴルフ教室を開催した

●活動の成果・課題

・成果：地域の多くの皆さんがいろいろなイベント、教室、歌会に 参加し、皆さんに笑顔と元気な姿があり、成果があった。
・課題：暑い日、寒い日の高齢者による植栽管理はだんだん難しくなり、若い人の積極的な参加がほしい。



①1回／2ヶ月の定例会



②自治区花壇の植栽管



③1回／2ヶ月の歌会



④人形劇



④バルーンアート



④天体観測星



④落語会



④音楽会



⑤毎週土曜日のマージャンとマレットゴルフの教室

